

第1章 マニュアルの目的	3
マニュアルの対象と活用方法	4
(1) マニュアルの対象	4
(2) マニュアルの活用例	4
第2章 ヤングケアラーに関する基本事項	5
1. 「ヤングケアラー」の捉え方	5
(1) ヤングケアラーとは	5
(2) ヤングケアラーに該当する年齢	6
(3) ヤングケアラーに係る「子供の権利」	7
(4) 過度な家族ケアや「お手伝い」が子供にもたらす影響	8
2. ヤングケアラーの多様な状況	8
3. 連携支援はなぜ必要か	9
4. ヤングケアラーへの気づき	10
(1) ヤングケアラーに気づくことの難しさ	10
(2) ヤングケアラーにみられやすい変化をとらえる	10
(3) ヤングケアラーに気づくためのアプローチ	11
5. ヤングケアラー支援について	12
(1) 相談受付時に気をつける点	12
(2) 本人や家族との信頼関係づくり（実施主体：担当部署、関係機関）	13
6. ヤングケアラー支援と個人情報との関係について	13
(1) 本人同意・情報共有について	13
(2) 18歳以上のヤングケアラー支援（個人情報について）	14
第3章 ヤングケアラー支援の各プロセスにおける基本的事項	15
1. ヤングケアラー支援の流れ	15
(1) 気づく	17
①ヤングケアラーの発見 ②本人・家族の意思確認、プライバシーへの配慮	
(2) つなぐ	18
①緊急性の判断 ②本人の同意・情報共有	
③多機関連携の必要性判断 ④連携先の確認	
(3) 支援する	26
①アセスメント・課題の共有 ②支援計画の検討・作成（ケース会議） ③支援の実施	
(4) 見守る	30
①見守り、情報共有、進行管理、モニタリング	
2. ヤングケアラーに関する相談窓口	31
第4章 付録	32
(1) アセスメントシート例「ヤングケアラー」に気づくためのアセスメントシート（広島県版）	33
(2) 支援計画例	34
(3) 謝辞	46
(4) 引用・参考文献等	46